

こんな症状には特に注意が必要です！

先生にご相談ください。

### ❖ 血尿や膀胱痛がある場合

なんらかの基礎疾患（膀胱がん、膀胱結石、間質性膀胱炎など）が隠れていることがあります。



キョーリン製薬

改訂年月：2012.5  
ICUT 0004

## 泌尿器疾患 シリーズ 4 過活動膀胱について

監修：福島県立医科大学泌尿器科 名誉教授 山口 脩 先生



過活動膀胱は様々な原因で膀胱が過敏な状態になる病気です。

急にオシッコに行きたくなくても我慢できない（尿意切迫感）、トイレに行く回数が増える（頻尿）、オシッコを漏らす（尿失禁）が3大症状です。

またこれらの症状のほかに、尿が出にくい場合は、前立腺肥大症などの病気が合併している場合があります。気になる場合は、先生にご相談下さい。

## 治療について



過活動膀胱は、「薬による治療」が効果的です。

### ❖ 薬による治療

抗コリン薬という薬が効果的です。  
抗コリン薬は膀胱が勝手に収縮するのを抑える薬です。  
副作用としては口が渇いたり、便秘をしたりすることがあります。また尿がでにくくなることもあります。



### ❖ お薬の服用について

- お薬は先生の指示通りに服薬しましょう。
- 症状がなくなっても、自己判断で服薬を止めないで下さい。
- 他の医療機関で処方されているお薬や市販薬を服薬している場合は、先生に伝えてください。



## 日常生活について



- ❖ 早めにトイレにいきましょう。(膀胱訓練の時以外)
- ❖ 外出時はトイレの場所を確認しておきましょう。
- ❖ 便秘をしないようにしましょう。また太り過ぎに注意しましょう。(便秘や肥満は膀胱を圧迫し、尿道を締める筋肉が緩みません。)
- ❖ 寒い場所は避け、体を冷やさないようにしましょう。
- ❖ 水分摂取はバランスが大切です。水分はきちんととりましょう。

